

2021年2月15日

各位

会社名 アジア開発キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役社長 アンセム ウォン
ANSELM WONG
(コード：9318 東証第2部)
問合せ先 社長室 天神 雄一郎
(TEL. 03-5534-9614)

2021年3月期 第3四半期の経営進捗報告と中期経営計画見直し予定のお知らせ

当社グループは、2020年3月期まで14期連続して経常損失を計上しており、2021年3月期第3四半期連結決算において320百万円の営業損失を計上し、財政状態の改善および収益力の強化が経営の最重要課題となっております。現在まで大幅な損失を計上している中、2020年10月6日に発行済株式数の2.3倍に相当する大規模な第三者割当増資を実施しました。これにより、株式の希薄化を招き、全株主にご迷惑をおかけすることとなりました。当社は、前述の増資を実施したことに加え、11月下旬に経営陣の刷新を行い、事業の総点検を行いました。

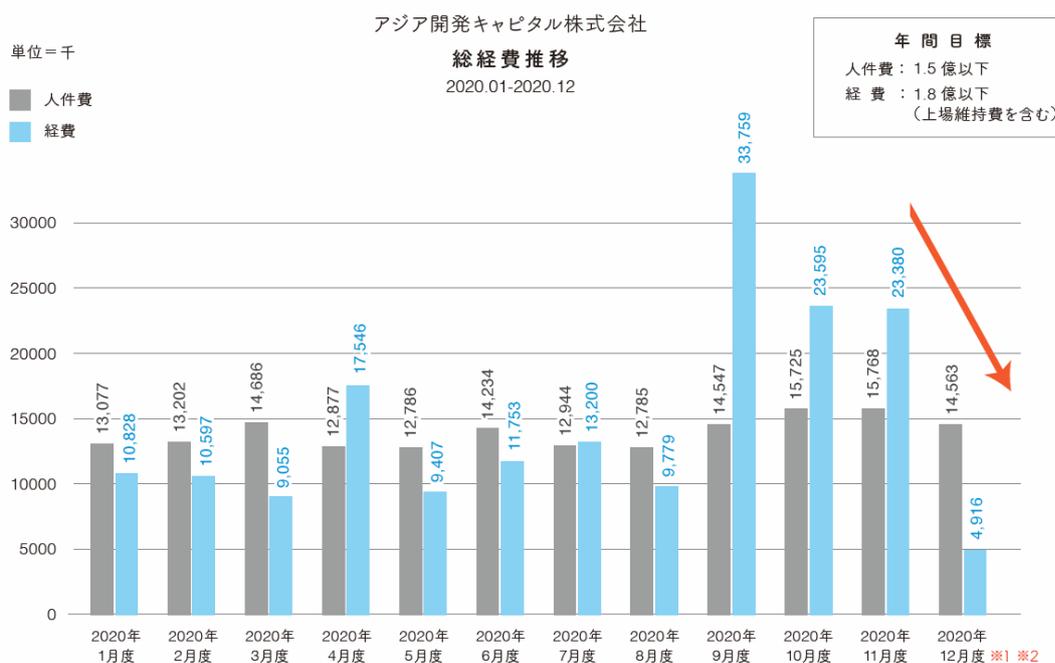
それを受け、2018年8月14日に前経営陣が策定した中期経営計画の実現が困難と判断、企業価値を高め、事業成長を実現するため、不必要なコストの更なる削減と収益構造の抜本的な再構築を実行すべく、グループ全体において実現可能な収益改善プロジェクトを迅速に立ち上げる方針です。

今後の利益創出に向けた、より具体的、かつ実現可能なリバイバルプラン、2022年3月期から2024年3月期（2021年4月～2024年3月）までを対象とする新たな中期3ヵ年経営計画および、この変更に伴う資金用途の変更を本年3月初旬迄に策定し、発表する予定であります。

・当社2020年 年間総経費の推移について

当社単体の2020年1月～12月までの1年間の総経費の推移は以下の通りです。

当第3四半期(2020年10月～12月)経営新体制後、経費の削減を実現しております。

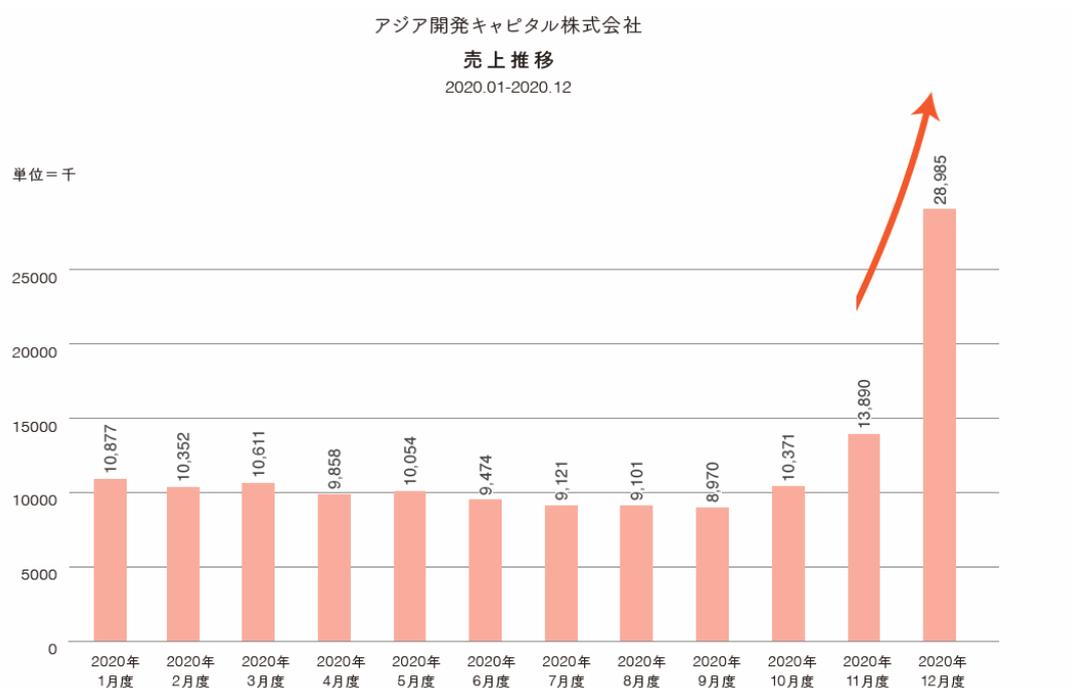


※1 従業員給与は年棒を13分割し、月額給与として1/13を12ヶ月分支給。残りの1/13の未払年棒は固定費という名目で12月に支給。

※2 2021年2月度以降は退任した桐屋取締役等の月額人件費(住宅手当含む)が削減されます。

・当社 2020 年 年間総売上上の推移について

当社単体の 2020 年 1 月～12 月までの 1 年間の総売上上の推移は以下の通りです。
当第 3 四半期(2020 年 10 月～12 月)経営新体制後、売上の増加を実現しております。



後日公表するリバイバルプランに従い、成長戦略及びコスト戦略の考えの下、早期利益獲得及びグループ全体の企業価値の向上を目標に目指してまいります。但し、短期的な損益を整えるための無理なコスト削減、または将来の企業価値低下につながるような一時施策や短期施策への偏重は実行いたしません。

本資料に記載されている業績目標は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのため、さまざまな要因により、実際の業績が目標ならびに予測と異なる可能性があります。

以上